

ゆめほたる「さとやま 🐾 わんだふるくらぶ」会則

【名 称】

本会の名称は、「さとやま🐾わんだふるくらぶ」と称する。

【目 的】

本会は、国崎クリーンセンター啓発施設において、愛犬家が交流し、自主的に規定を定め、飼い犬のしつけや飼い主のマナーの向上、情報交換を図り、「人と犬が共生できる社会」を目指し、共に活動することを目的とする。

【活動内容】

1. エドヒガン広場を活用したミニドッグランの円滑な管理運営。
2. 国崎クリーンセンター啓発施設を活用した各種講座やイベントの開催。
3. 愛犬家同士による情報交換。

【組 織】

本会は、本会の目的に賛同した会員を以って組織する。

【会員資格】

以下の条件を満たす方を会員とします。

1. 本会の目的に賛同し、活動の運営に協力できる方。
2. 入会時の施設利用説明会を受講された方。
3. 啓発施設に特に認められた方。

【役 員】

本会は、次の役員を置き、会を運営する。

部 長	1 名
副部長	若干名
会 計	1 名
理 事	3 名
協力員	若干名

役員は、総会において、会員の中から選任する。

※ 任期については2年とする。ただし、再任を妨げない。

【事務局】

本クラブの事務局は国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」に置く。

【会 議】

会長は必要により、役員会、臨時総会を招集する。

【会 費】

年会費は1000円（2014年4月1日以降会員の方）

1. 各回利用費は、無料。但し、各種講座、ワークショップなどは、内容により徴収する場合があります。

※会費は会の運営、維持費に充当します。

【退会する場合】

本人が退会する旨を事務局に申し出ること。

平成26年4月1日より実施

マナーブック

【ドッグランに入場する前に】

利用ルールをよくお読みいただき、同意されたかたのみ入場できます。
なるべくドッグラン内で排泄をしないよう、排泄を済ませてからご入場ください。

【犬を入場させる時】

入場してすぐが、一番トラブルが起きやすくなります。新しく入って来た犬を既に入場している犬が囲み、威嚇したり跳び掛けることがあります。そんな時リードを付けていれば愛犬を他の犬から守ることが出来ます。入場後は、犬が落ち着き慣れるまでリードを付けたまま歩かせてください。また首輪や胴輪は常時装備させてください。

【初対面の犬同士の挨拶のさせ方】

初対面同志はすぐに放さずリードを付けたままあいさつさせることが望ましい。
犬同士の挨拶では、お互いにお尻の臭いを嗅いだりします。ただし、初対面でぐんぐん臭いを嗅ぐのは失礼な行為で、相手を怒らせてしまいます。まずは年上の犬が年下の犬のおしりの臭いを嗅ぐ習性がありますので、上手にあいさつをさせてください。
ドッグランに慣れていない犬は、恐怖のあまり暴れたり、威嚇することがありますので、あいさつをしている間は、ケンカにならないよう、愛犬から目を離さないでください。

【入場してからの遊ばせ方】

犬を遊ばせて、会話に夢中になる飼い主さん（よく見かける光景です。）これでは犬がケンカをしても気づけません。常に愛犬から目を離さないようにしましょう。
飼い主さんのところにまめに呼び戻して状態をチェックしましょう。
遊びに夢中で興奮している犬、むやみに吠え続ける犬、嫌がる犬を追い回している犬は一度捕獲し、クールダウンさせてから、改めて放してください。
未去勢のオスの飼い主さんは、厳重注意をお願いします。唸る、威嚇するなどの徴候が見られた時は、すぐにリードに繋いでください。

【他の犬が苦手な犬、ドッグランに慣れていない犬】

他の犬が苦手な犬に、急に近づいたり、無理にあいさつに行かせないようにしてください。相手の犬の尻尾が下がっていたり、背中が逆立っていたら怖がっている証拠です。恐怖のあまり「そばに来るな！」と言って吠える、威嚇する、咬みつくといった攻撃に出る場合があるので注意してください。
自分の犬が社交的だからといって、怯えている犬や臆病な犬にむかって、ぐんぐん近づくと愛犬をただ見ているのはマナー違反です。逆に怯えている愛犬に対して飼い主さんが「せっかく来たのだから」と無理強いしないようにしましょう。

【犬を退場させる時】

ドッグラン内でリードを付けてから出るようにしましょう。

【ケンカの原因と対応について】

- マウンティングする、執拗に追いかける、しつこく臭いを嗅ぐ、背中に顎を乗せる、などの行為をする時は、ケンカの原因になりますので、すぐにリードに繋いでください。
- ケンカに発展する前には上記のような前兆があります。飼い主さんは、常に犬に注意し、これらの前兆が見られたら、自分の犬を呼び戻す、あるいは首輪を掴んで引き離すなどの対応を迅速に行えばケンカを未然に防ぐことができます。
- ドッグラン内で遊んでいるうちに自然と群れが出来、新しく入って来た犬を数頭で囲むことがあります。顔なじみの犬が集まった時や多頭飼いの犬は群れ意識が強くなります。興奮状態がピークになる前にすぐにリードを付けてドッグランの雰囲気が落ち着くのを待ってから放すようにしてください。
- もしケンカが始まってしまったら、絶対に手で犬を捕まえようとしないでください。必ず咬まれます。同じ位の大きさの犬同士であれば決して慌てず、水をかける、バッグで叩く、犬のお腹に足を入れてひっくり返す等して、引き離すようにしてください。乱暴なようですが飼い主さんの怪我を防ぐことができます。犬が落ち着いてからリードを付け一時退場しましょう。
- 大型犬と小型犬のように、体格の違う犬同士の場合は小さい犬の生命が危ういこともありますので、大型犬の飼い主さんは身体を張ってでも、直ちに犬を引き離してください。犬が落ち着いてからリードを付け一時退場しましょう。
- ケンカが始まると他の犬たちも興奮して集まってきます。ご自分の犬が加わらないよう、すぐにリードを付けドッグラン内が落ち着くのを待ちましょう。
- ボールやおもちゃの取り合いでケンカになることも少なくありません。ボールやおもちゃに執着心のある犬の飼い主さんは、他の犬の様子を見ながら遊ばせてください。
- ケンカの当事者は一旦ドッグランの外に出てください。飼い主さんや犬が怪我をした場合は、当事者間でよく話し合ってください。



愛犬が安全に楽しく、気持ちよく利用できるように皆様のご理解・ご協力を宜しく
お願いいたします。

